

科目名 (英文表記)	ビジネス英語Ⅱ (Business English II) for OBS students only		
科目区分	発展科目	単位数	2 単位
担当教員名	小林敏彦	ナンバリング	MBA_E_BE 6322
研究室番号	355	研究室電話番号	0134-27-5413
Eメール・アドレス	toshi84123@res.otaru-uc.ac.jp		

授業の内容及び方法：次頁以降に記載

授業の目的

わかりやすく、楽しく、ためになる満足度の高い授業を心がけ、洋楽 (Music)、洋画 (Movie)、メディア (Media) の3Mをオーセンティックな教材として活用し、ビジネス英語のシーンで求められる英語の機能と概念を特定し、英語を聞き取り理解する技能および語彙力の強化を行います。英語のスピーキングライティング指導は行いません。日本語のみ使用して授業を進行します。また、グローバルの視点からビジネスシーンをめぐる社会情勢を正確に把握し、ニュースメディアを情報のツールとして活用するスキルの習得を目指します。

到達目標

- 1 洋楽の歌詞を聞き取り、持ち歌を8曲持つ。
- 2 洋画の台詞を字幕なしで理解するための基礎力を養う。
- 3 英語ニュースサイトでリアルタイムで政界情勢を把握し、情報入手力を高める。
- 4 ディクテーションを通じて、英語の音声認識力とメディア語彙力を高める。
- 5 経済ビジネスに関する英字新聞記事を通じて英語の読解力と語彙力を高める。
- 6 ニュースメディアの理解に必要な実用・実務的最近語彙を学ぶ。
- 7 メディア英語学習を通じてビジネスに必要なメディアリテラシーを高める。

使用教材：授業初日までに以下をアマゾンで購入し毎回持参し、卓上に置くこと。

小林敏彦著「メディア英語英和活用辞典コンパクト版」ネクパグ・オーサーズプレス (A5 314ページ)
ISBN 978-4-8020-7946-4 (アマゾンでのネット販売のみ、ペーパー版のみ) 税抜き2,023円

成績評価の方法

課題・宿題50% (毎回の和文英訳単語テストとディクテーションテストの得点)

授業参加度50% (教科書の有無、質疑応答の出来具合、ペアワークの協力性)

に基づき評価して秀、優、良、可、不可の5段階のいずれかの成績を付けます。定期試験はありません。教科書不携帯や遅刻はどんな理由であっても減点とするので注意して下さい。

履修上の注意事項

This class is absolutely for OBS students only with no exception.ビジネス英語IIIとほぼ同一の内容です。使用する学習素材で差を付けます。コロナ感染対策を施し、授業は札幌サテライトで対面のみで行います。授業はビジネス界での根本的常識に合わせて、時間通りに開始し時間通りに誤差30秒以内で完結します。休憩時間はなし。遅刻は絶対にしないようにしてください。授業を人生の最優先事項にしてください。ZOOM等を併用したハイフレックス授業はいかなる事情においてもしないのでこの点についての問い合わせはご遠慮願います。授業初日に欠席する人や出張で休むことが既に判明している人は今回の履修をご遠慮願います。履修者は教材の準備があるので必ず授業開始日1週間前までにメール (toshi84123@res.otaru-uc.ac.jp) で私に連絡してください。受講には英検2級以上の実力を有し、英語学習に熱心な北海道を活性化と発展に寄与するビジネスパーソンのための授業です。リカレントの方の受講もお待ちしております。和文英訳の単語小テストおよびディクテーションテストを授業の冒頭に毎回行います。7割以上毎回得点しないとイケません。定期試験は行いません。授業初日に教科書「メディア英語英和活用辞典コンパクト版」を必ず揃えてから出席してください。

英語総合学習サイト：<http://www.ne.jp/asahi/toshi/koba/>

状況変化のためオンラインになった場合のZOOM ID (パスワードなし) : 428-771-5060